

# 在銘偽物刀チェックシート

## 1. 中心の色、形状の状態

### a. 錆色の状態

- 研ぎ溜まりの錆色と中心の錆色が明らかに違う
- 落ち着かずテラっている
- 紫黒っぽい色をしている
- 酸っぱい匂いがある
- 錆色が乾いている(焼き直しの場合など)
- 錆際が煙り込んでいないあるいは、一直線になっている

### b. 棟区から中心尻への通り及び加工

- 銘のあるあたりの通りが途中で凹んだり曲がっている
- 銘の上や周辺が朽ち込んでいて錆色も違っている
- 棟のセンターと中心尻のセンターが通っていない
- 中心が刀工の通常の仕上げより薄く削れたように見える
- 白鞘から中心を抜く時に指先で簡単に引きぬける

### c. 鎬筋の通り

- 刀身からの鎬筋の通りが途中で途切れている
- 刀身からの鎬筋の通りが曲がったりよれたりしている
- 鎬筋の山がへたって通りが不鮮明になっている

### d. 鍛え割れ

- 中心全体にぶつぶつ痘痕がある
- 中心の一部が割れたり剥がれて浮き上がったりしている

### e. 焼き直し(再刃)

- 刃区が減っている、あるいはないのに刃文が広い
- 刃区が形成し直してあり刃文が広く銚子の焼きが深い
- 刃区に研ぎ溜まりがなく焼き落としがある

## 2. 中心の加工状態

### f. 無銘大磨上

- ハバキ元に研ぎ溜まりがある
- ハバキ元に焼き落としがある
- 中心尻から見た鑄の形状が左右対象である
- 樋が中心の左右で同じ長さで止まっている

### g. 折り返し銘

- ハバキ元に焼き落としがある
- ハバキ元に研ぎ溜まりがある
- 中心尻が作法通り仕上がっていない
- 中心尻から見た鑄の形状が左右対象である
- 樋が中心の左右で同じ長さで止まっている

### h. 象嵌銘

- ハバキ元に焼き落としがある
- ハバキ元に研ぎ溜まりがある
- 象嵌銘が太く幅広に入っている
- 中心尻から見た鑄の形状が左右対象である
- 象嵌銘の部分に中心と同じ鑄がかかっている
- 樋が中心の左右で同じ長さで止まっている

### i. 額銘

- ハバキ元に焼き落としがある
- ハバキ元に研ぎ溜まりがある
- 中心尻から見た鑄の形状が左右対象である
- 樋が中心の左右で同じ長さで止まっている

### j. 銘と鑄のバランス

- 銘字の底の錆色が黒っぽく見える
- 中心の鑄目が不自然に不規則に見える
- 朽ち込んでいる場所の銘が鮮明に見える
- 銘の鑿枕が光って見える(新々刀以降を除外)
- 銘がしっかり見えているのに明らかに鑄目が薄く見える

# 総 合 評 価

\*チェックマーク 5以上

A ランク 正真在銘偽物認定

\*チェックマーク 3以下

B ランク 限りなく疑わしい在銘偽物

\*チェックマーク 0以下

C ランク 偽物ではありません

A ランクで意気消沈されている方々には

残念ですが今後のご研究と健闘を祈ります。

完全を目指して改訂版を随時発行いたします。

刀剣勝店主 敬白